



山崎集会所

「箱根町庁内地球温暖化対策実行計画」を策定した。

平成12年度、役場内部に実行計画を策定するための検討会を立ち上げ、平成13年6月に

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成12年度、役場内部に実行計画を策定するための検討会を立ち上げ、平成13年6月に

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成12年度、役場内部に実行計画を策定するための検討会を立ち上げ、平成13年6月に

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成12年度、役場内部に実行計画を策定するための検討会を立ち上げ、平成13年6月に

委員 長 山田和江  
副委員 長 折橋尚道  
委 員 勝呂昌子

**Q** 1 平成11年度の温室効果ガス総排水量を基準として、5%以上削減する目標を設定されているが、対応と効果について

2 電力会社の協力を得て、

**A** 1 点目について、平成10年に制定された「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成12年度、役場内部に実行計画を策定するための検討会を立ち上げ、平成13年6月に

現在、この計画で定めた物品の購入・使用とリサイクル、「省エネルギー及びエネルギーの有効利用」、「建築物の建設及び緑化」に基づき、各種の取り組みを行っている。

2 点目について、総合的な学習の時間や各教科の時間に興味や関心に応じ、調べ学習を行うとともに、空き缶や古紙、不用品の回収や再利用、そして美化清掃の実施や環境センターを見学したり、ごみ収集車に「ごみを積み込む作業等の体験学習をしている。

さて、私の住む近くに通称「4区の井戸」と呼ばれているものがあって、近くに住むMさんは兼ねてからこの水の大切さと、お茶を飲んでもらいたいと話していたので、私も微力ながらお手伝いをして、「お茶会」をしたところ、大勢の参加者が集まり、楽しい会であった。(山田記)

**環境**  
地球温暖化防止対策について

**A** て、年度途中において被災された場合や著しく収入が減少した場合、ある

太陽光と風力利用のハイブリット発電装置を設置し、地球温暖化と新エネルギーを題材に、児童の環境教育の一環として取り組んでいくことについて

現在、この計画で定めた物品の購入・使用とリサイクル、「省エネルギー及びエネルギーの有効利用」、「建築物の建設及び緑化」に基づき、各種の取り組みを行っている。

2 点目について、総合的な学習の時間や各教科の時間に興味や関心に応じ、調べ学習を行うとともに、空き缶や古紙、不用品の回収や再利用、そして美化清掃の実施や環境センターを見学したり、ごみ収集車に「ごみを積み込む作業等の体験学習をしている。

幸いにも入生田の地球博物館の脇に設置されている「水道緊急連絡管」が開けられ、箱根の水800トンが入生田地区に給水された。知人に電話をすると、箱根の水で助かっています、ありがとうございます。いま「の声。その他、町水道事業所職員も朝6時から夜11時まで給水活動に奔走した。

**Q** 高齢者が安心して介護サービスが受けられるよう利用料の減免制度を拡充し、また、高齢者の負担軽減からも介護保険料の減免拡充もすべきと考えるが

これは町民税が非課税の世帯に属する高齢福祉年金受給者を対象に減免を行っている。基本的には、減免を拡大するのではなく、町は軽減措置の実施について、全国の市町村間で不均衡が生じていることから、統一的で公平な運営を図るためには、法制度化された軽減措置の明確な位置づ

けをしてもらうよう、国・県へ要望してきたところである。また、第1号保険料については、国民が支えあつた制度だから、安易に保険料の減免はできないという厚生労働省の方針であり、現金収入の少ない高齢者に対しても、①全額免除しない②収入だけで判断せず、資産も調べる③財源は市町村の一般会計から繰り入れせず、保険財源の枠内でやりくりするという3原則を示

したがって、高齢者の負担については、制度の上で軽減策を検討したいと思っている。

4月に小田原市で起こった水道送水管の破損事故は、約7,000世帯へ6日間もの断水となり、隣の市のことだけに決して他人事では済まされない事故であった。

**長寿介護**  
介護保険制度の保険料、利用料の減免について

**編集後記**